

2011年11月24日

お客さま各位

水戸証券株式会社

ノルウェー輸出金融公社の格付けについて

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

弊社が昨年9月に売出したしました、ブラジルリアル建円貨決済ディスカウント債券の発行体であるノルウェー輸出金融公社（Eksportfinans）の格付けにつきまして、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク（以下、「ムーディーズ」という。）は、先月10月28日付けにてAa1からAa3へと2段階引き下げし、さらに11月22日にAa3からBa17段階格下げしたと発表いたしました。

なお、ムーディーズによる前回および今回の格下げに関するコメント（要約）は以下の通りです。

< 前回コメント >

今回の格下げは、ノルウェー財務省が、発行体に対してEUの資本要求指令（Capital Requirement Directive（CRD））適用につき、恒久的な免除ではなく2012年12月31日までの期限付きで免除したことを受けたものである。この政府の決定は、必要な際の発行体支援に関する政府のコミットメントが弱まったことを示唆していると我々は見なしており、格下げはこの見解を反映している。

< 今回コメント >

1. 今回の格下げは、ノルウェー政府が輸出業者に対する政府保証付ローンの貸し出し権限を、ノルウェー輸出金融公社からノルウェー政府に移管することが大きな要因である。今回の移管によりノルウェー輸出金融公社のビジネスモデルは崩れ、ノルウェー輸出金融公社は段階的縮小へのプロセスへ入っていくことが予想される。
2. 政府による貸し出し権限の移管により、ノルウェー輸出金融公社に対する政府による同社の支援が明確に示されていないことから、政府によるサポートを想定しない前提で格付け見直しを行った。

弊社では、ノルウェー輸出金融公社の動向について、ノルウェー政府による支援方針等引き続き注視していく所存でございます。

今後とも引き続きのご愛顧を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

以上

なお、今回のムーディーズの格付けに関しましては、無登録格付けとなります。無登録格付けについては、次項の「無登録格付けに関する説明書」をご覧ください。

無登録格付に関する説明書

(ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク用)

水戸証券株式会社

格付会社に対しては、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。

これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合には、金融商品取引法により、無登録格付である旨及び登録の意義等を顧客に告げなければならないこととされております。

登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、誠実義務、利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、格付方針等の作成及び公表・説明書類の公衆縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称 : ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク
(以下「ムーディーズ」と称します。)

グループ内の信用格付業者 : ムーディーズ・ジャパン株式会社
の名称及び登録番号 (金融庁長官(格付)第2号)

信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ(ムーディーズ日本語ホームページ(<http://www.moodys.co.jp>))の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページ)にある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されております。

信用格付の前提、意義及び限界について

ムーディーズの信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。

信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っておりません。

ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っております。ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。

この情報は、当社が信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。詳しくは上記ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページをご覧ください。

以上